

区分レベル	II-B-1
学科専攻名	教務委員会、自己点検・評価委員長
記載者名	三浦 弥生、武分祥子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-1(1)	<p>II-B-1 (1) (計画)</p> <p>教員の学習成果の確認に向けた責任について、以下の①～⑥を継続する(令和2年認証評価より継続)</p> <p>①シラバスに示した成績評価基準により学習成果を評価する</p> <p>②学習成果の獲得状況を適切に把握する</p> <p>③学生の「授業改善アンケート」結果を授業改善に活用する</p> <p>④授業内容について授業担当者間での意思の疎通、協力・調整を図る</p> <p>⑤教育目的・目標の達成状況を把握・評価する</p> <p>⑥学生に対して履修及び卒業に至る指導を行う</p>	<p>II-B-1 (1) (実行)</p> <p>継続した</p>	<p>◎</p> <p>II-B-1 (1) (評価)</p> <p>継続に問題はない</p>	<p>II-B-1 (1) (改善)</p> <p>改善事項なし</p>
II-B-1(2)	<p>II-B-1 (2) (計画)</p> <p>事務職員は学習成果の獲得に向けて責任を果たしていることを確認済 (令和2年認証評価) であり継続する</p>	<p>II-B-1 (2) (実行)</p> <p>継続した</p>	<p>◎</p> <p>II-B-1 (2) (評価)</p> <p>継続に問題はない</p>	<p>II-B-1 (2) (改善)</p> <p>改善事項なし</p>
II-B-1(3)	<p>II-B-1 (3) (計画)</p> <p>学習成果の獲得に向けて施設整備及び技術的資源を有効に活用していることを確認済 (令和2年認証評価) であり継続する</p>	<p>II-B-1 (3) (実行)</p> <p>・学内LAN及びWiFi環境の更なる充実を図る</p>	<p>◎</p> <p>II-B-1 (3) (評価)</p> <p>・学内LAN及びWiFi環境を順次整備することができた</p>	<p>II-B-1 (3) (改善)</p> <p>・ネットワーク等の活用を学校全体で促進していく</p>

区分レベル	II-B-1
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-B-1(1)	II-B-1 (1) (計画) 教員の学習成果の確認に向けた責任について、以下の①～⑥を継続する(令和2年認証評価より継続) ①シラバスに示した成績評価基準により学習成果を評価する ②学習成果の獲得状況を適切に把握する ③学生の「授業改善アンケート」結果を授業改善に活用する ④授業内容について授業担当者間での意思の疎通、協力・調整を図る ⑤教育目的・目標の達成状況を把握・評価する ⑥学生に対して履修及び卒業に至る指導を行う	II-B-1 (1) (実行) ①～⑥を専攻各教員が継続した	◎	II-B-1 (1) (評価) 継続に問題はない	II-B-1 (1) (改善) 改善事項なし
II-B-1(2)	II-B-1 (2) (計画)	II-B-1 (2) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-1 (2) (評価)	II-B-1 (2) (改善)
II-B-1(3)	II-B-1 (3) (計画)	II-B-1 (3) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-1 (3) (評価)	II-B-1 (3) (改善)

区分レベル	II-B-1
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-1(1)	II-B-1 (1) (計画) 教員は、学習成果の獲得に向けて責任を果たしているか点検する。 授業改善のために、全員公開授業を実施する予定だった。	II-B-1 (1) (実行) 演習・実習系の科目については、複数の教員が授業に参加するので、常に意見交換し授業内容を検討してきた。毎年必須として実施してきた公開授業ができ、意見交換できた。	△ II-B-1 (1) (評価) 人員不足で目の前のことに追われて、計画通りにできないことが多かった。新任教員が加わり、公開授業を実施し、他の学科・専攻・職員にも参加してもらいお互いに学び合うことができた。普段から、実習関連等の授業で互いの授業に入っているため、意思の疎通・連携は図る努力はしているが、授業の展開についての学び合いは不足している。	II-B-1 (1) (改善) 来年度も前期の早い段階で公開授業を設定して、授業の展開方法等を改めて学びあう場を設けていく。
II-B-1(2)	II-B-1 (2) (計画)	II-B-1 (2) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-1 (2) (評価)
II-B-1(3)	II-B-1 (3) (計画)	II-B-1 (3) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-1 (3) (評価)
				II-B-1 (2) (改善)
				II-B-1 (3) (改善)

区分レベル	II-B-1
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-1(1)	II-B-1 (1) (計画) 学習成果の獲得に向けて教員が責任を果たしているか、点検する。	II-B-1 (1) (実行)	◎ II-B-1 (1) (評価) 学習成果評価票をとおして、各教員が点検した。	II-B-1 (1) (改善) 継続
II-B-1(2)	II-B-1 (2) (計画)	II-B-1 (2) (実行)	II-B-1 (2) (評価)	継続
II-B-1(3)	II-B-1 (3) (計画)	II-B-1 (3) (実行)	II-B-1 (3) (評価)	II-B-1 (3) (改善)

区分レベル	II-B-1
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-B-1(1)	II-B-1 (1) (計画) シラバスに示した成績評価基準に基づいた学修成果獲得の状況把握の他、FDアンケートの回答状況から状況を把握し、授業改善を行う。 学科会等において、学生の学修に関する状況の報告を共有し、指導にあたる。	II-B-1 (1) (実行) シラバスに示した成績評価基準に基づいた学修成果獲得の状況把握やFDアンケートの回答等を基に、学修成果評価を行った。学科会等において、学生の学修に関する状況の報告を共有し、必要に応じてアドバイザーや担当教員間で連携をとり、指導にあたっている。	◎	II-B-1 (1) 学修成果評価表による報告、授業改善に関する報告	II-B-1 (1) (改善) 継続する
II-B-1(2)	II-B-1 (2) (計画) 事務職員に関する項目	II-B-1 (2) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-1 (2) (評価) 事務職員による評価?	II-B-1 (2) (改善)
II-B-1(3)	II-B-1 (3) (計画) 授業内容に応じて、図書館、パソコン室、LAN等、学内の環境を活用し、授業を行う。	II-B-1 (3) (実行) 授業内容に応じて、図書館、パソコン室、LAN等、学内の環境を活用し、授業を行った。また、スマートフォンを授業内容に関するアンケートや研究に関するアンケート調査等に活用した。	◎	II-B-1 (3) (評価)	II-B-1 (3) (改善) 継続する

区分レベル	II-B-1
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-1(1)	<p>II-B-1 (1) (計画)</p> <p>学習成果の獲得に向けて基準の①～⑥に則って責任を果たす。</p> <p>基準：①シラバスに示した成績評価基準により学習成果の獲得状況を評価している。②学習成果の獲得状況を適切に把握している。③学生による授業評価を定期的に受けて、授業改善に活用している。④授業内容について授業担当者間での意思の疎通、協力・調整を図っている。⑤教育目的・目標の達成状況を把握・評価している。⑥学生に対して履修及び卒業に至る指導を行っている。</p>	<p>II-B-1 (1) (実行)</p> <p>概ね基準に沿って責任を果たしているが、⑥については困難な状況がある。</p> <p>各系では、それぞれ個性も考えて指導を行っている。また、毎月学科会議でも気になる学生の情報を共有し、必要な支援などを検討した。</p>	<p>○</p> <p>II-B-1 (1) (評価)</p> <p>⑥については、相変わらず学習成果の獲得に対して課題を抱える学生が一定数でている。</p> <p>毎月会議で検討し、それを活かして日々の指導に活かすことはできたが、課題が大きい学生もあり、難しい点もある。</p>	<p>II-B-1 (1) (改善)</p> <p>今後も引き続き会議で情報を共有しながら必要な支援を検討し、きめ細かな指導を行っていく。</p>
II-B-1(2)	<p>II-B-1 (2) (計画)</p>	<p>II-B-1 (2) (実行)</p>	<p>◎</p> <p>・</p> <p>○</p> <p>・</p> <p>△</p> <p>II-B-1 (2) (評価)</p>	<p>II-B-1 (2) (改善)</p>
II-B-1(3)	<p>II-B-1 (3) (計画)</p>	<p>II-B-1 (3) (実行)</p>	<p>◎</p> <p>・</p> <p>○</p> <p>・</p> <p>△</p> <p>II-B-1 (3) (評価)</p>	<p>II-B-1 (3) (改善)</p>

区分レベル	II-B-2
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-2(1)	II-B-2 (1) (計画) 入学手続き者に対し入学までに授業や学生生活についての情報を提供する (令和2年認証評価より継続))	II-B-2 (1) (実行) 継続した	◎ II-B-2 (1) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (1) (改善) 改善事項なし
II-B-2(2)	II-B-2 (2) (計画) 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションを行う(令和2年認証評価より継続)	II-B-2 (2) (実行) 継続した	◎ II-B-2 (2) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (2) (改善) 改善事項なし
II-B-2(3)	II-B-2 (3) (計画) 授業科目の選択のためのガイダンスを行う(令和2年認証評価より継続)	II-B-2 (3) (実行) 継続した	◎ II-B-2 (3) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (3) (改善) 改善事項なし
II-B-2(4)	II-B-2 (4) (計画) 学生便覧で学習支援のための印刷物を発行する (令和2年認証評価より継続※教務課)	II-B-2 (4) (実行) 継続した	◎ II-B-2 (4) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (4) (改善) 改善事項なし
II-B-2(5)	II-B-2 (5) (計画) 基礎学力が不足する学生に対し補修授業を行う	II-B-2 (5) (実行) 学び直し講座として文章の基礎が学べる「寺子屋カフェ～国語編～」講座を開設した	◎ II-B-2 (5) (評価) 分かりやすく楽しい講座であったの評価を得た	II-B-2 (5) (改善) 継続実施は次年度委員会で検討する

II-B-2(6)	II-B-2 (6) (計画) 学生の学習上の悩みなどの相談にのり、適切な指導助言を行う体制の整備が各学科・専攻のアドバイザーを中心にできていることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-B-2 (6) (実行) 継続した	◎	II-B-2 (6) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (6) (改善)
II-B-2(7)	II-B-2 (7) (計画)	II-B-2 (7) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (7) (評価)	II-B-2 (7) (改善)
II-B-2(8)	II-B-2 (8) (計画) 学び直し支援模試を見直し、学び直しの講座を行う	II-B-2 (8) (実行) 学び直し講座として文章の基礎が学べる「寺子屋カフェ～国語編～」講座を開設した	◎	II-B-2 (8) (評価) 受講生から文章を書くことに対し理解が深まったとの感想があった	II-B-2 (8) (改善) 継続実施は次年度委員会で検討する
II-B-2(9)	II-B-2 (9) (計画)	II-B-2 (9) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (9) (評価)	II-B-2 (9) (改善)
II-B-2(10)	II-B-2 (10) (計画) 学習成果の獲得を示す量的・質的データに基づき学習支援策を点検する ※データがまとまりしだい教務委員会で点検を行う	II-B-2 (10) (実行) GPA分布、学修時間調査結果を教務委員会で議論した	◎	II-B-2 (10) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (10) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-B-2
学科専攻名	家政専攻
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-2(1)	II-B-2 (1) (計画) 入学手続き者に対し入学までに授業や学生生活についての情報を提供する (令和2年認証評価より継続)	II-B-2 (1) (実行) 入学手続き者に対し入学までに授業や学生生活についての情報を提供した	◎ II-B-2 (1) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (1) (改善) 改善事項なし
II-B-2(2)	II-B-2 (2) (計画) 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションを行う(令和2年認証評価より継続)	II-B-2 (2) (実行) 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションを行った	◎ II-B-2 (2) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (2) (改善) 改善事項なし
II-B-2(3)	II-B-2 (3) (計画) 授業科目の選択のためのガイダンスを行う(令和2年認証評価より継続)	II-B-2 (3) (実行) 授業科目の選択のためのガイダンスを行った 1学年：新入生オリエンテーション、クラスミーティング、授業科目「キャリアデザイン」・「生活学演習」 2年生：クラスミーティング	◎ II-B-2 (3) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (3) (改善) 改善事項なし
II-B-2(4)	II-B-2 (4) (計画) 学生便覧で学習支援のための印刷物を発行する (令和2年認証評価より継続※教務課)	II-B-2 (4) (実行) 学生便覧を発行した※教務課	◎ II-B-2 (4) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (4) (改善) 改善事項なし
II-B-2(5)	II-B-2 (5) (計画) 基礎学力が不足する学生に対し補修授業として入学時実施の「welcomeTest」の結果に基づいた個別対応を行う(令和2年認証評価より継続)	II-B-2 (5) (実行) 入学時の「welcomeTest」は実施し、結果を学生にフィードバックした	○ II-B-2 (5) (評価) 「welcomeTest」結果を評価し、個別対応するには至らなかった	II-B-2 (5) (改善) 「welcomeTest」結果を評価し、それを個別対応に繋げる
II-B-2(6)	II-B-2 (6) (計画) 学生の学習上の悩みなどの相談にのり、適切な指導助言を行う体制としてアドバイザーを中心として専攻内に整備できていることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-B-2 (6) (実行) 継続した	◎ II-B-2 (6) (評価) 継続に問題はない	II-B-2 (6) (改善) 改善事項なし

II-B-2(7)	II-B-2 (7) (計画)	II-B-2 (7) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (7) (評価)	II-B-2 (7) (改善)
II-B-2(8)	II-B-2 (8) (計画) 進度の速い学生や優秀な学生に対する学習上の配慮や学生支援を行う	II-B-2 (8) (実行) 養護教諭養成では一般教養、教職教養の講座を用意し希望者はそれを受講した	○	II-B-2 (8) (評価) 一般教養、教職教養の講座は学生に好評であった 学修支援に際し専攻教員のマンパワーが足りていない	II-B-2 (8) (改善) 進度の速い学生や優秀な学生ニーズの把握をし、専攻教員ができて学修支援対策を考える
II-B-2(9)	II-B-2 (9) (計画)	II-B-2 (9) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (9) (評価)	II-B-2 (9) (改善)
II-B-2(10)	II-B-2 (10) (計画) 学習成果の獲得を示すルーブリック評価に基づき学習支援方を点検する	II-B-2 (10) (実行) 学修成果の獲得を示すルーブリックを作成・実施し、学生個人の学修成果の点検を行った	○	II-B-2 (10) (評価) ルーブリック評価結果の点検により新たな学修支援方策に至ることはなかったが、点検は継続する	II-B-2 (10) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-B-2
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)		CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-2(1)	II-B-2 (1) (計画) 入学手続き者に対し入学までに授業や学生生活についての情報を提供している。	II-B-2 (1) (実行) 入学後行う授業内容を入学前課題として配布して提供した。	◎	II-B-2 (1) (評価)	II-B-2 (1) (改善)
II-B-2(2)	II-B-2 (2) (計画) 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーション等を行っているか点検する。	II-B-2 (2) (実行) コロナの感染のためにオリエンテーションは行えなかったが、入学課題の中で学習や生活について説明した。	◎	II-B-2 (2) (評価)	II-B-2 (2) (改善)
II-B-2(3)	II-B-2 (3) (計画) 学習の動機付けに焦点を合わせた学習の方法や科目の選択のためのガイダンス等を行っている。	II-B-2 (3) (実行) 入学時のオリエンテーションの中で、介護福祉士の資格取得に必要な科目履修や資格取得の学習に対する動機付けを行った。	◎	II-B-2 (3) (評価)	II-B-2 (3) (改善)
II-B-2(4)	II-B-2 (4) (計画) 学生便覧等、学習支援のための印刷物 (ウェブサイトを含む) を発行していか点検する。	II-B-2 (4) (実行) ゼミ活動の中にスケジュール管理等の指導を含め行った。	◎	II-B-2 (4) (評価)	II-B-2 (4) (改善)
II-B-2(5)	II-B-2 (5) (計画) 基礎学力が不足する学生に対し補習授業等を行っているか点検する。	II-B-2 (5) (実行) 特に、国家試験対策の中で対象者を絞って、補講の開催及び個別に教えた。	○	II-B-2 (5) (評価)	II-B-2 (5) (改善) 基礎学力の不足と言っても、その内容は年々多様化しており、単純に繰り返して教えれば理解が進むとも言いきれない状況がある。個々の学生が抱えている特性を把握した上で、いわゆる合理的配慮が必要になっている。その対応方法を教員間で共有し、それぞれの科目で対応できるようにする。
II-B-2(6)	II-B-2 (6) (計画) 学習上の悩みなどの相談にのり、適切な指導助言を行う体制を整備しているか点検する。	II-B-2 (6) (実行) 自己課題がそれぞれ違ってくるので、補講が必要な学生には個別に応じた支援を行った。	◎	II-B-2 (6) (評価)	II-B-2 (6) (改善)
II-B-2(7)	II-B-2 (7) (計画)	II-B-2 (7) (実行)	0	II-B-2 (7) (評価)	II-B-2 (7) (改善)

II-B-2(8)	II-B-2(8) (計画) 進度の速い学生や優秀な学生に対する学習上の配慮や学習支援を行っているカ点検する。	II-B-2(8) (実行) 学習速度の速い学生に対して国家試験対策では、進度に応じた対応を行った。	◎	II-B-2(8) (評価)	II-B-2(8) (改善)
II-B-2(9)	II-B-2(9) (計画)	II-B-2(9) (実行)	0	II-B-2(9) (評価)	II-B-2(9) (改善)
II-B-2(10)	II-B-2(10) (計画) 学習成果の獲得状況を示す量的・質的データに基づき学習支援方策を点検している。	II-B-2(10) (実行) 外部の国家試験対策の模擬試験等で学習成果状況を把握した。	◎	II-B-2(10) (評価)	II-B-2(10) (改善)

区分レベル	II-B-2
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-2(1)	II-B-2 (1) (計画) 入学手続き者に対し入学までに授業や学生生活についての情報を提供しているか、点検する。	II-B-2 (1) (実行)	◎ II-B-2 (1) (評価) 合格者に対して資料を送付した。	II-B-2 (1) (改善) 継続
II-B-2(2)	II-B-2 (2) (計画) 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションを行っているか、点検する。	II-B-2 (2) (実行)	◎ II-B-2 (2) (評価) 入学生に対してオリエンテーションを実施した。	II-B-2 (2) (改善) 継続
II-B-2(3)	II-B-2 (3) (計画) 入学者に対し、学習の動機付けに焦点を合わせた学習の方法や科目の選択のためのガイダンスを行っているか、点検する。	II-B-2 (3) (実行)	◎ II-B-2 (3) (評価) 入学生に対してガイダンスを実施した。	II-B-2 (3) (改善) 継続
II-B-2(4)	II-B-2 (4) (計画) 学習支援のための印刷物を発行しているか、点検する。	II-B-2 (4) (実行)	◎ II-B-2 (4) (評価) 入学生向けに学習支援のための資料を配布した。	II-B-2 (4) (改善) 継続
II-B-2(5)	II-B-2 (5) (計画) 基礎学力が不足する学生に対し補習授業等を行っているか、点検する。	II-B-2 (5) (実行)	◎ II-B-2 (5) (評価) 専攻会議の中で、個々の学生への対応について、情報共有した。	II-B-2 (5) (改善) 継続
II-B-2(6)	II-B-2 (6) (計画) 学習上の悩みなどの相談にのり、適切な指導助言を行う体制を整備しているか、点検する。	II-B-2 (6) (実行)	◎ II-B-2 (6) (評価) 専攻会議の中で、個々の学生への対応について、情報共有した。	II-B-2 (6) (改善) 継続
II-B-2(7)	II-B-2 (7) (計画) 通信課程の資格取得をめざしている学生に対しての学習支援の体制について点検する。	II-B-2 (7) (実行)	◎ II-B-2 (7) (評価) 通信課程に所属する学生および担当する教員から意見を聴取した。	II-B-2 (7) (改善) 継続

II-B-2(8)	II-B-2(8) (計画) 進度の速い学生や優秀な学生に対する学習支援が できているか、点検する。	II-B-2(8) (実行)	◎	II-B-2(8) (評価) 専攻会議の中で、個々の学生への対応につい て、情報共有した。	II-B-2(8) (改善) 継続
II-B-2(9)	II-B-2(9) (計画) 留学生の受入れ及び留学生の派遣 (長期・短 期) について検討する。	II-B-2(9) (実行)	△	II-B-2(9) (評価) 教務委員会の中で、検討できなかった。	II-B-2(9) (改善) 関連する委員会で検討する。
II-B-2(10)	II-B-2(10) (計画) 学習成果の獲得状況を示す量的・質的データに 基づく学習支援方策について検討する。	II-B-2(10) (実行)	△	II-B-2(10) (評価) 具体的な検討ができなかった	II-B-2(10) (改善) GPA等を活用する。

区分レベル	II-B-2
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-B-2(1)	II-B-2 (1) (計画) ピアノの習熟度に関するアンケートの他、保育に関わる課題図書のリポート提出と添削指導等の入学前課題を通して、専門的な学習への動機付けを行う。	II-B-2 (1) (実行) ピアノの習熟度に関するアンケート、保育に関わる課題図書のリポート提出と添削指導、SPI問題集の取り組みを通して、専門的な学習への動機付けを行った。	◎	II-B-2 (1) (評価)	II-B-2 (1) (改善) 継続する
II-B-2(2)	II-B-2 (2) (計画) 新入生に対し、学習および学生生活等について、クラスアドバイザーがオリエンテーションを行う	II-B-2 (2) (実行) 新入生に対し、学習および学生生活等について、クラスアドバイザーがオリエンテーションを行う	◎	II-B-2 (2) (評価)	II-B-2 (2) (改善) 継続する
II-B-2(3)	II-B-2 (3) (計画) オリエンテーション内で、免許、資格の取得と履修科目との関連について、確認する	II-B-2 (3) (実行) オリエンテーション内で、免許、資格の取得と履修科目との関連について、確認した。また、必要に応じて個別指導を行った。	◎	II-B-2 (3) (評価)	II-B-2 (3) (改善) 継続する
II-B-2(4)	II-B-2 (4) (計画) 学生便覧を学習、履修に関する指導に活用する。	II-B-2 (4) (実行) 学生便覧を基に、学習、履修に関する指導を行った。	◎	II-B-2 (4) (評価)	II-B-2 (4) (改善) 継続する
II-B-2(5)	II-B-2 (5) (計画) 入学前課題としてのSPI問題集の確認テストを行い、基準点に達することができなかった学生に対して、補習、確認テストを行う	II-B-2 (5) (実行) 入学前課題としてのSPI問題集の確認テストを行い、基準点に達することができなかった学生に対して、補習、確認テストを行った	◎	II-B-2 (5) (評価)	II-B-2 (5) (改善) 継続する
II-B-2(6)	II-B-2 (6) (計画) アドバイザーの他、ゼミナール担当等、学生が相談先を選択して相談できるような体制とし、必要に応じて連携をとり対応、助言にあたる。	II-B-2 (6) (実行) アドバイザーの他、ゼミナール担当等、学生が相談を受け、必要に応じて連携をとり対応、助言にあたった。	◎	II-B-2 (6) (評価)	II-B-2 (6) (改善) 継続する

II-B-2(7)	II-B-2 (7) (計画) 通信制なし	II-B-2 (7) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (7) (評価)	II-B-2 (7) (改善)
II-B-2(8)	II-B-2 (8) (計画) 卒業研究等に関する指導を通して支援を行う	II-B-2 (8) (実行) 卒業研究等に関する指導を通しての支援を行い、卒業研究発表会において、研究成果を発表した。	○ ・ ◎	II-B-2 (8) (評価) 進度の速い学生、優秀な学生には、卒業研究を勧めていく。令和3年度卒業研究を履修した学生はいなかった。	II-B-2 (8) (改善) 継続する
II-B-2(9)	II-B-2 (9) (計画) 令和4年度 留学生の在籍はなし	II-B-2 (9) (実行)	◎	II-B-2 (9) (評価) 令和2年4月に入学した留学生1名(幼教在籍)は、令和4年3月卒業。	II-B-2 (9) (改善)
II-B-2(10)	II-B-2 (10) (計画) 学修成果の獲得状況、学習支援の状況については、学会等で共有し、必要に応じて支援穂の方策を検討する。	II-B-2 (10) (実行) 必要な学修支援については、学科会にて情報を共有している。	◎	II-B-2 (10) (評価)	II-B-2 (10) (改善) 継続する

区分レベル	II-B-2
学科専攻名	看護学科
記載者名	登内 芳子

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-2(1)	II-B-2 (1) (計画)	II-B-2 (1) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (1) (評価) II-B-2 (1) (改善)
II-B-2(2)	II-B-2 (2) (計画) 入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションを行う。	II-B-2 (2) (実行) 新入生オリエンテーションで学科の特色や教育目標、授業目標、授業概要、卒業要件、資格取得に必要な科目の履修登録、その他学習や実習における必要事項及び学生生活について説明した。	◎	II-B-2 (2) (評価) II-B-2 (2) (改善)
II-B-2(3)	II-B-2 (3) (計画) 新入生オリエンテーションの際に、学習の動機付けに焦点を合わせた学習の方法や科目の選択のためのガイダンスを行う。	II-B-2 (3) (実行) 同上。看護学科は選択科目が少ないが、選択科目について相談がある学生には、クラスアドバイザーや担当アドバイザーが相談にのるようにした。	◎	II-B-2 (3) (評価) II-B-2 (3) (改善)
II-B-2(4)	II-B-2 (4) (計画)	II-B-2 (4) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-2 (4) (評価) II-B-2 (4) (改善)
II-B-2(5)	II-B-2 (5) (計画) 基礎学力が不足する学生に対して、個別に課題に応じたかわりを行う。	II-B-2 (5) (実行) 日頃の学習状況や学期末の単位獲得状況を見て、必要な学生に対して個別に面接し、状況把握しながら問題解決・課題改善に向けて支援した。	△	II-B-2 (5) (評価) 個別指導により成長する学生は多いが、中々追いつかない現状もある。 II-B-2 (5) (改善) 今後も引き続き個別指導を行っていく。

<p>II-B-2(6)</p>	<p>II-B-2 (6) (計画) クラスアドバイザー、担当アドバイザー、ゼミ教員は、学習上の悩みなどの相談にのり、適切な指導助言を行う。また、気になる学生は学科会議で情報を共有する。</p>	<p>II-B-2 (6) (実行) クラスアドバイザー、担当アドバイザー、ゼミ教員が学生の相談にのると共に、必要時は実習や授業担当教員が連携してかかわった。また、学科会議で情報の共有を行った。</p>	<p>◎</p>	<p>II-B-2 (6) (評価)</p>	<p>II-B-2 (6) (改善)</p>
<p>II-B-2(7)</p>	<p>II-B-2 (7) (計画)</p>		<p>◎ ・ ○ ・ △</p>	<p>II-B-2 (7) (評価)</p>	<p>II-B-2 (7) (改善)</p>
<p>II-B-2(8)</p>	<p>II-B-2 (8) (計画) 進度の速い学生や優秀な学生に対しては、興味・関心があることに対して深められるように助言したり、学生の適性や意向も確認しながら専攻科への進学を勧める。</p>	<p>II-B-2 (8) (実行) 質問に来る学生に丁寧に対応したり、興味を持っていることに対して情報提供したりした。</p>	<p>○</p>	<p>II-B-2 (8) (評価) 進度の早い学生や優秀な学生が少ない。また、現状が精一杯でそれ以上に学習したいと相談してくる学生も少なくなっている。</p>	<p>II-B-2 (8) (改善) 継続とする。</p>
<p>II-B-2(9)</p>	<p>II-B-2 (9) (計画)</p>	<p>II-B-2 (9) (実行)</p>	<p>◎ ・ ○ ・ △</p>	<p>II-B-2 (9) (評価)</p>	<p>II-B-2 (9) (改善)</p>
<p>II-B-2(10)</p>	<p>II-B-2 (10) (計画) 学習成果の獲得状況を示す量的・質的データ(アセスメントポリシー)に基づき学習支援方を点検する。</p>	<p>II-B-2 (10) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。</p>	<p>◎</p>	<p>II-B-2 (10) (評価)</p>	<p>II-B-2 (10) (改善)</p>

区分レベル	II-B-3
学科専攻名	学生課
記載者名	渡邊 千春

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-3(1)	II-B-3 (1) (計画) 学生支援のため学生委員会で就職支援、学生生活支援全般を行っていく。	II-B-3 (1) (実行) 学生委員会で決定した内容を拡大教授会で情報共有を行う。また就職支援や学生生活支援が主な内容になっているが、今年度18才成人にともなう法律改正のため学生が理解しやすい冊子を作成し配布する。	◎ II-B-3 (1) (評価) 学生便覧と冊子により学生に周知理解してもらうことができた。	II-B-3 (1) (改善)
II-B-3(2)	II-B-3 (2) (計画) クラブ活動、学園祭等コロナ禍では学内での活動が制限を強いられている中で何とか活動ができるように支援していく。	II-B-3 (2) (実行) クラブ活動がコロナ禍でもできるように、活動届を学生に提出してもらう。	○ II-B-3 (2) (評価)	II-B-3 (2) (改善) クラブ活動や学生会での活動では社会に出てからの社会人基礎力を養われるチャンスであるため積極的に活動を促す必要があるため学科専攻でも支援をしてほしい。
II-B-3(3)	II-B-3 (3) (計画) 学生食堂、売店を設置し学生が利用しやすいようにしていく。	II-B-3 (3) (実行) 月1回三和商会との打ち合わせを行い、学生が利用しやすいよう環境整備を整えていく。毎年SDアンケートを取っているもので、その結果を生かしていく。学生の希望により、特に冬の寒い時期のあたたかいものが飲めるように、給湯器を学生ホールに設置していく。	◎ II-B-3 (3) (評価) 学生支援のため熱湯が出る給湯器が設備された。	II-B-3 (3) (改善) 学生の希望により、特に冬の寒い時期のあたたかいものが飲めるように、給湯器を学生ホールに設置していく。
II-B-3(4)	II-B-3 (4) (計画) 令和2年に学内の寮が閉鎖になり、寮生の生活相談と新入生のアパート情報整理と斡旋を行う。	II-B-3 (4) (実行) 入学生予定者とオープンキャンパスにおいて情報提供をしている。	○ II-B-3 (4) (評価)	II-B-3 (4) (改善) 共学化に向けて今まで女子短大生専用のアパートの大家さんに確認に伺い、遠方からの女子学生の安定した住居を確保していく。(初年度、男子は遠方から入学生は少なく地元の学生が多い考えるため)

II-B-3(5)	II-B-3 (5) (計画) 学内に学生が駐車できるスペースを確保している。学内での事故を防ぐと同時に事故があった場合速やかに学生課まで連絡するようにオリエンテーション時に告知する。また防犯上の観点から防犯カメラの設置を検討していく。	II-B-3 (5) (実行) 駐車許可証を提示することになっているので、年に2～3回巡回をして確認を行っている。	○	II-B-3 (5) (評価)	II-B-3 (5) (改善) 学生駐車場の整備、(線の引き直し)を財務庶務に行うよう働きかける。
II-B-3(6)	II-B-3 (6) (計画) 日本学生支援機構奨学金をはじめ各種奨学金、本学独自の奨学金の説明会、申請について行っていく。特に返還義務のない給付奨学金(授業料減免)の申請手続きは財務課と連携して行っていく。	II-B-3 (6) (実行) 各種奨学金申請手続き、決定してからの説明等学生の都合を優先し、授業が終わってからの個別対応(6:30以降)も行っている。休学・退学についての情報は教務課と連携して不備の内容に行っている。	○	II-B-3 (6) (評価)	II-B-3 (6) (改善) 学生支援機構では給付型の奨学金ができて利用している学生は16%で割合からすると増加傾向にあるため、学校独自の給付奨学金を考えていく必要がある。
II-B-3(7)	II-B-3 (7) (計画) 健康センターでは職員が常駐し健康相談を行っている。カウンセリングは外部のカウンセラーが定期的に時間を設けて、希望学生と面談を行っている。	II-B-3 (7) (実行) 外部のカウンセラーによるカウンセリングを予約制で行っている。	○	II-B-3 (7) (評価)	II-B-3 (7) (改善) 多様な学生の増加でメンタルについて教職員の情報共有や学生への理解が必要であるため勉強会や研究会を行いたい。
II-B-3(8)	II-B-3 (8) (計画) 学生生活に関しては学生のキャンパスライフに関するアンケートを取っている。	II-B-3 (8) (実行) SDアンケートを行い、学生の満足度を調査していく。	○	II-B-3 (8) (評価)	II-B-3 (8) (改善) SDアンケートの内容を検討し、いかに学生の声を吸い上げていくが課題であるため改善していく必要がある。
II-B-3(9)	II-B-3 (9) (計画) 留学生は在学していない。	II-B-3 (9) (実行)		II-B-3 (9) (評価)	II-B-3 (9) (改善) 今後留学生が入学した際に学校が休暇中の突然の困りごとなどの対応ができるようにしていく必要がある。

II-B-3(10)	II-B-3 (10) (計画) 教育訓練給付制度を通して社会人の学びを設定している。	II-B-3 (10) (実行) 社会人が入学してくるので就職支援をハローワークと技術専門学校と連携して行っている。(特に長期人材育成コース)	○	II-B-3 (10) (評価)	II-B-3 (10) (改善) 社会人学生への就職支援の強化。入学前の意識をはっきりと持つための支援。
II-B-3(11)	II-B-3 (11) (計画) 現時点での身体障害の学生は入学していないので、配慮が必要な場合は申請できる体制を整えており、障害学生支援委員会で検討をできる体制を整えている。	II-B-3 (11) (実行) 入学前からの配慮願いを提出してもらい、希望者には面談を行うようにしている。	◎	II-B-3 (11) (評価)	II-B-3 (11) (改善)
II-B-3(12)	II-B-3 (12) (計画) 長期履修生制度の体制を整えている。	II-B-3 (12) (実行) 家政専攻と幼児教育学科に各1名在籍している。	◎	II-B-3 (12) (評価)	II-B-3 (12) (改善)
II-B-3(13)	II-B-3 (13) (計画) 地域活動ボランティアの情報を掲示している。	II-B-3 (13) (実行) 社会的活動については申請は教務課の学外活動届となっており、単位認定の基準を満たすと単位を認めている。どの程度かは不明	○	II-B-3 (13) (評価)	II-B-3 (13) (改善) コロナ禍により実際は活動が停滞しているが今後ボランティアや地域貢献活動を行えるようにしていきたい。

区分レベル	II-B-3
学科専攻名	教務委員会
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-3(1)	II-B-3 (1) (計画)	II-B-3 (1) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (1) (評価) II-B-3 (1) (改善)
II-B-3(2)	II-B-3 (2) (計画)	II-B-3 (2) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (2) (評価) II-B-3 (2) (改善)
II-B-3(3)	II-B-3 (3) (計画)	II-B-3 (3) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (3) (評価) II-B-3 (3) (改善)
II-B-3(4)	II-B-3 (4) (計画)	II-B-3 (4) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (4) (評価) II-B-3 (4) (改善)
II-B-3(5)	II-B-3 (5) (計画)	II-B-3 (5) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (5) (評価) II-B-3 (5) (改善)
II-B-3(6)	II-B-3 (6) (計画)	II-B-3 (6) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (6) (評価) II-B-3 (6) (改善)

II-B-3(7)	II-B-3 (7) (計画)	II-B-3 (7) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (7) (評価)	II-B-3 (7) (改善)
II-B-3(8)	II-B-3 (8) (計画)	II-B-3 (8) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (8) (評価)	II-B-3 (8) (改善)
II-B-3(9)	II-B-3 (9) (計画)	II-B-3 (9) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (9) (評価)	II-B-3 (9) (改善)
II-B-3(10)	II-B-3 (10) (計画) 社会人学生の学修を支援する体制として長期履修学生制度、科目等履修制度を整えていることは確認済 (令和2年認証評価) であり継続する	II-B-3 (10) (実行) 継続した	◎	II-B-3 (10) (評価) 継続に問題はない	II-B-3 (10) (改善) 改善事項なし
II-B-3(11)	II-B-3 (11) (計画)	II-B-3 (11) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (11) (評価)	II-B-3 (11) (改善)
II-B-3(12)	II-B-3 (12) (計画) 長期履修生を受け入れる体制を整えていることは確認済 (令和2年認証評価) であり継続する	II-B-3 (12) (実行) 継続した	◎	II-B-3 (12) (評価) 継続に問題はない	II-B-3 (12) (改善) 改善事項なし
II-B-3(13)	II-B-3 (13) (計画) 学生の社会的活動 (地域活動、地域貢献、ボランティア活動等) の積極的評価として「社会貢献活動」の単位化を行っていることは確認済 (令和2年認証評価) であり継続する	II-B-3 (13) (実行) 継続した	◎	II-B-3 (13) (評価) 継続に問題はない	II-B-3 (13) (改善) 改善事項なし

区分レベル	II-B-3
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-3(1)	II-B-3 (1) (計画) 学生の生活支援のための教職員の組織を整備しているか、点検する。	II-B-3 (1) (実行)	◎ II-B-3 (1) (評価) 教職員の組織は整備されていた。	II-B-3 (1) (改善) 継続
II-B-3(2)	II-B-3 (2) (計画) 学生が主体的に参画する活動が行われるよう支援体制を整えているか、点検する。	II-B-3 (2) (実行)	◎ II-B-3 (2) (評価) 学生支援体制が整えられていた。	II-B-3 (2) (改善) 継続
II-B-3(3)	II-B-3 (3) (計画) 学生のキャンパス・アメニティに配慮しているか、点検する。	II-B-3 (3) (実行)	◎ II-B-3 (3) (評価) 学生のキャンパス・アメニティに配慮されていた。	II-B-3 (3) (改善) 継続
II-B-3(4)	II-B-3 (4) (計画) 宿舎が必要な学生に支援を行っているか、点検する。	II-B-3 (4) (実行)	◎ II-B-3 (4) (評価) 学生アパートのあっせんを行っていた。	II-B-3 (4) (改善) 継続
II-B-3(5)	II-B-3 (5) (計画) 駐輪場・駐車場の設置ができているか、点検する。	II-B-3 (5) (実行)	◎ II-B-3 (5) (評価) 駐輪場・駐車場の設置ができていた。	II-B-3 (5) (改善) 継続
II-B-3(6)	II-B-3 (6) (計画)	II-B-3 (6) (実行)	II-B-3 (6) (評価)	II-B-3 (6) (改善)
II-B-3(7)	II-B-3 (7) (計画)	II-B-3 (7) (実行)	II-B-3 (7) (評価)	II-B-3 (7) (改善)
II-B-3(8)	II-B-3 (8) (計画) 学生生活に関して学生の意見や要望の聴取に努めているか、点検する。	II-B-3 (8) (実行)	◎ II-B-3 (8) (評価) 学生の意見や要望の聴取に努めていた。	II-B-3 (8) (改善) 継続
II-B-3(9)	II-B-3 (9) (計画) 留学生の学習及び生活を支援する体制を整えているか、点検する。	II-B-3 (9) (実行)	○ II-B-3 (9) (評価) 留学生の学習 (日本語教育等) 及び生活を支援する体制が整備せきなかった。	II-B-3 (9) (改善) 体制改善に向けて学内で検討する。

II-B-3(10)	II-B-3 (10) (計画) 社会人学生の学習を支援する体制を整えているか、点検する。	II-B-3 (10) (実行)	◎	II-B-3 (10) (評価) 個別に対応していた。	II-B-3 (10) (改善) 継続
II-B-3(11)	II-B-3 (11) (計画) 障がい者への支援体制を整えているか、点検する。	II-B-3 (11) (実行)	◎	II-B-3 (11) (評価) 学生課、健康センター、アドバイザーが連携して、対応した。	II-B-3 (11) (改善) 継続
II-B-3(12)	II-B-3 (12) (計画) 長期履修生を受入れる体制を整えているか、点検する。	II-B-3 (12) (実行)	◎	II-B-3 (12) (評価) 長期履修生を受入れる体制が整えられていた。	II-B-3 (12) (改善) 継続
II-B-3(13)	II-B-3 (13) (計画) 学生の社会的活動に対して積極的に評価しているか、点検する。	II-B-3 (13) (実行)	◎	II-B-3 (13) (評価) ボランティア活動の単位化の体制が整えられていた。	II-B-3 (13) (改善) 継続

区分レベル	II-B-3
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-3(1)	II-B-3 (1) (計画)	II-B-3 (1) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (1) (評価) II-B-3 (1) (改善)
II-B-3(2)	II-B-3 (2) (計画)	II-B-3 (2) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (2) (評価) II-B-3 (2) (改善)
II-B-3(3)	II-B-3 (3) (計画)	II-B-3 (3) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (3) (評価) II-B-3 (3) (改善)
II-B-3(4)	II-B-3 (4) (計画)	II-B-3 (4) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (4) (評価) II-B-3 (4) (改善)
II-B-3(5)	II-B-3 (5) (計画)	II-B-3 (5) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (5) (評価) II-B-3 (5) (改善)
II-B-3(6)	II-B-3 (6) (計画)	II-B-3 (6) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (6) (評価) II-B-3 (6) (改善)

II-B-3(7)	II-B-3 (7) (計画)	II-B-3 (7) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (7) (評価)	II-B-3 (7) (改善)
II-B-3(8)	II-B-3 (8) (計画)	II-B-3 (8) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (8) (評価)	II-B-3 (8) (改善)
II-B-3(9)	II-B-3 (9) (計画)	II-B-3 (9) (実行)	◎	II-B-3 (9) (評価) 令和2年4月に入学した留学生1名、令和4年3月卒業。アドバイザー、科目担当者、ゼミ担当者が連携し、必要に応じた支援を行った。	II-B-3 (9) (改善)
II-B-3(10)	II-B-3 (10) (計画)	II-B-3 (10) (実行)	◎	II-B-3 (10) (評価) 社会人学生に対しては、必要に応じて、アドバイザーを中心に対応している。	II-B-3 (10) (改善)
II-B-3(11)	II-B-3 (11) (計画)	II-B-3 (11) (実行)	◎ ・ ○ ・ △	II-B-3 (11) (評価)	II-B-3 (11) (改善)
II-B-3(12)	II-B-3 (12) (計画)	II-B-3 (12) (実行)	◎	II-B-3 (12) (評価) 令和3年度 1名在籍、令和5年3月、卒業	II-B-3 (12) (改善) 継続する
II-B-3(13)	II-B-3 (13) (計画)	II-B-3 (13) (実行)	◎	II-B-3 (13) (評価) 令和1年度より、「社会貢献活動」単位化	II-B-3 (13) (改善) 継続する

区分レベル	II-B-4
学科専攻名	学生課
記載者名	渡邊 千春

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-4(1)	II-B-4 (1) (計画) 早い段階から学生課に相談に来るように促し、個別に対応していく。今のままでは遅いので特に一般企業を希望する学生には1年春休み前に個別面談を行う。	II-B-4 (1) (実行) 一般企業を希望する学生 (特に家政学科・家政専攻の学生に) には個別面談を時間をとって行う。	○ II-B-4 (1) (評価) 個別面談をした後のフィードバックをアドバイザーにも情報共有する。	II-B-4 (1) (改善) 早い段階から学生課に相談に来るように促し、個別に対応していく。いかに就職活動のスタートを早く進めていくかが課題で、各専攻ごとの意識が違っている。
II-B-4(2)	II-B-4 (2) (計画) コロナ禍で会社説明会、採用試験受験のためWEBを使用することがあるので、カメラ付きPCと場所の提供を行う。	II-B-4 (2) (実行) 採用試験を受験するにあたり、急遽WEBに変更になった際、速やかに対応することができた。	◎ II-B-4 (2) (評価) できる限り学生の時間を聞いて対応している。5時以降や土曜日の開催のための出勤を行った。	II-B-4 (2) (改善) パソコンの貸し出しは可能であるが、今後場所の提供が困難な場合があるので、個室を確保できるようにしたい。模擬面接も同日・同時刻で3件くらい重なって開催するため。
II-B-4(3)	II-B-4 (3) (計画) 公務員試験対策講座については時期や内容を検討する必要がある。地域看護学専攻の学生がいるので時期を遅らせているが今後他学科の学生のために1年時秋から行い時期を早めることを検討する。	II-B-4 (3) (実行) 講座開催の時期を検討する。	✕ II-B-4 (3) (評価) 講座開催の時期を検討したが、スケジュールが難しく、例年と同じになってしまった。	II-B-4 (3) (改善) 公務員試験対策講座の時期・内容について改めて検討する必要がある。

II-B-4(4)	II-B-4 (4) (計画) 専攻ごとでアンケートと り、集計しているので、結果、それをどう教育 に生かしていくか公表し学内全体で情報共有し ていくことが求められている。	II-B-4 (4) (実行) 各学科専攻ごとに、卒業生 の就職先へのアンケートを行い、評価してい る。その結果を学生委員会等で公表し、学科専 攻でどのように反映しているかまとめる。	○	II-B-4 (4) (評価) 学科専攻ごとに行い、教育 活動に生かしているので学生課では不明であ る。	II-B-4 (4) (改善) 学内で情報を共有してほし い。
II-B-4(5)	II-B-4 (5) (計画) 本学の専攻科進学希望をし ている学生の情報の早期化	II-B-4 (5) (実行) 学内での専攻科進学希望者 の早めの報告	○	II-B-4 (5) (評価) 早い段階から編入希望者 について情報共有してくれる専攻もあれば、全 くわからない学科もあるので、情報共有が必要 だと考えられる。	II-B-4 (5) (改善) 本学の専攻科進学希望をし ていても就職活動をして、内定をもらってから 辞退する場合があるので、早い段階で学内での 決定が課題であると感じている。

区分レベル	II-B-4
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-B-4(1)	II-B-4 (1) (計画)	II-B-4 (1) (実行)	II-B-4 (1) (評価)	II-B-4 (1) (改善)
II-B-4(2)	II-B-4 (2) (計画)	II-B-4 (2) (実行)	II-B-4 (2) (評価)	II-B-4 (2) (改善)
II-B-4(3)	II-B-4 (3) (計画) 就職のための資格取得、就職試験対策等の支援を行っているか、点検する。	II-B-4 (3) (実行)	◎ II-B-4 (3) (評価) 就職のための資格取得、就職試験対策等の支援ができていた。	II-B-4 (3) (改善) 継続
II-B-4(4)	II-B-4 (4) (計画) 卒業時の就職状況を分析・検討し、その結果を学生の就職支援に活用しているか、点検する。	II-B-4 (4) (実行)	◎ II-B-4 (4) (評価) 卒業時の就職状況を分析し、その結果を学生の就職支援に活用した。	II-B-4 (4) (改善) 継続
II-B-4(5)	II-B-4 (5) (計画) 進学に対する支援を行っているか、点検する。	II-B-4 (5) (実行)	◎ II-B-4 (5) (評価) 編入の支援体制を整えた。	II-B-4 (5) (改善) 継続